

2019年8月5日

SDGsに貢献する「スマカ・サステナブル・ソリューション」に「ポリプロピレン多目的シート」が認定

住友化学株式会社を実施する、持続可能な社会づくりに貢献する製品や技術認定である「スマカ・サステナブル・ソリューション」に、当社の製品が認定されました。

対象製品は、軽量で丈夫、かつリサイクルやリユース性に優れることから食品容器や電子部品の搬送資材などに使用される発泡ポリプロピレンシートである「スミセラーST」と従来のプラスチック段ボールと比較してCO2排出量を削減できる「サプライバイオエコ」の2製品です。

特に「スミセラーST」は、持続型帯電防止性があり、発泡シートである為、従来のプラスチック段ボールより異物が混入しにくく衛生的な特徴を生かし、食品容器、医薬品関連の資材搬送箱や仕切り資材に用途が拡大し販売量を伸ばしています。環境面での具体的な特徴は、資材搬送箱試算で、従来の段ボールと比較して、繰り返し転用使用するので、トータル製品CO2排出量を削減できる等気候変動対策に貢献できる点が評価されました。

住化プラステックは住友化学グループの一員として、これからも「社会の発展に幅広く貢献する製品を開発、生産、供給することを使命とし、「顧客重視」、「社会との共存共栄」する事を経営理念とし、今後も持続可能な社会に貢献するソリューションを幅広く創出してまいります。

